



☆本校の授業改善に向けた視点☆

【指導内容・方法の工夫】	・ICT機器の活用と指導の工夫 ・補充指導の充実（朝学習、放課後学習、定期考査前質問教室） ・個に応じた指導（少人数指導やTTなど）の充実 ・生徒、保護者による授業評価・学校評価の実施
【教育課程の工夫】	・確かな学力の定着 ・評価の妥当性の向上 ・学校評価の充実
【校内研究・研修の工夫】	・ICTの活用と新学習指導要領に基づく研究授業の実践（全教員） ・主体的、対話的で深い学びの充実に向けた研修を通して、生徒の考える力を育むとともに、自分の考えに自信をもって相手に伝えることのできる力を育成する。 ・道徳科の指導の充実に向けた授業力の向上と指導と評価の工夫
【評価の工夫】	・評価資料、評価サイクル等の見直し・充実 ・定期考査、単元ごとのテスト、小テスト、レポート、提出物等を活用した評価の実施 ・生徒による自己評価、日々の学習活動での観察と丁寧な指導の実施によるわかりやすい評価の実施 ・評価内容・方法のガイダンスの充実
【家庭や地域社会との連携の工夫】	・学校だより、HPの充実など広報活動の重視 ・家庭学習の定着や基本的な生活習慣の獲得にむけての協力依頼 ・学校評価、コミュニティ協議会の開催（年3回）を通じた学校運営の改善と充実 ・地域社会の人材を活用した生徒の学習意欲を高める工夫（府中市ふるさと文化財課、府中の森芸術劇場等）